



# 碧南ロータリークラブ週報

第2745回例会 平成27年8月26日(水)

- 会長 山中 寛紀
- 幹事 新美 雅浩
- 会場監督(SAA) 杉浦 栄次

2015-2016 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



世界へのプレゼントになろう

- 会報委員 藤関孝典・杉浦秀延・清水俊行

## ● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のお弁当

衣浦グランドホテル

## ● 本日のお客様

レストラン ソレイユ ホールマネージャー・  
日本ソムリエ協会 シニアワインアドバイザー 新美 晃様

## 会 長 挨 拶

まずは、先週のガバナー補佐訪問の例会に続きましてクラブ協議会がございましたけども長時間に亘りまして会員の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。特にクラブ協議会では各クラブの委員長さんまたは代理の方の発表が非常に充実しており、その後の質疑応答でも討議が活発にされたということでガバナー補佐様も大変びっくりされておりました。心より御礼申し上げます。



山中寛紀会長

さて、昨日から本日にかけまして台風 15 号が九州・沖縄地方を通過していきましましたがこちらには来ないということであまり心配はしておりませんでした。しかし、雨は大したことはありませんでしたが、風が強くて驚かされました。九州・奄美地方など被災された皆様には心よりお見舞い申し上げたいと思っております。

台風の話題ということで気象庁のホームページを見ておりましたら、6月ぐらいに今年は台風の当たり年ではないかというようなことが書いてありました。この台風の当たり年というのは台風の発生が非常に多いということを言うそうで、1951年から今年まで約 65 年間、気象庁で統計が取られております。5月末の時点で今年は 7 個、例年の平均値が 2.4 個に対し

台風の話題ということで気象庁のホームページを見ておりましたら、6月ぐらいに今年は台風の当たり年ではないかというようなことが書いてありました。この台風の当たり年というのは台風の発生が非常に多いということを言うそうで、1951年から今年まで約 65 年間、気象庁で統計が取られております。5月末の時点で今年は 7 個、例年の平均値が 2.4 個に対し

て3倍近く発生しております。今まで5月末までに最も台風が発生したのは1971年の9個でした。1月から12月までの1年間で台風が最も多く発生した年は1967年の39個で最も少なかったのは2010年の14個だそうです。

北海道、本州、四国、九州の4つのどれかを台風の中心が通過していった場合に上陸という言葉を使うようで、その他沖縄などを通過したものは上陸ではなく通過ということで表しているそうです。台風が1年間に何個ぐらい上陸するかということですが、今年はこの台風15号で3個目となります。今までに最も台風が上陸したのは2004年で10個あったそうです。65年間の平均上陸数は約2.6個だそうです。10個の台風が上陸した2004年を思い出してみますと2002年のFIFAワールドカップが日韓合同で開催された2年後ですが、頭の中に全く残っていなかったのが情けない気がしました。

いずれにしても、最も被害を受けているのは鹿児島県でございまして、続いて高知県、和歌山県、静岡県、長崎県、宮崎県という順番で愛知県はその次の7番目になります。愛知県はこの65年間で11個の台風が上陸したという記録が残っております。

私が思いますのは、8月から9月にかけては台風が多くなる時期で今年はずでに3個が上陸しましたがけれども、これ以上台風の接近や上陸のない爽やかな秋の空の下で毎日が過ごせたらということをお願いつつ本日の挨拶とさせていただきます。

## 幹 事 報 告

幹事報告させていただきます。

- 例会変更等はお手元の幹事報告書の通りでございしますが、ロータリーレート変更のお知らせということで124円から120円になっております。8月と同じレートになっておりますけれども、只今急激な円相場の上昇が見られるのですが、このロータリーレートは過去1ヶ月の平均を取っているということでもたまたま先月と同じになっております。
- 会長の方からもございましたけれども、先週のガバナー補佐訪問、特に各委員長さんにおかれましては、クラブ協議会に亘って長時間お付き合い頂きまして誠にありがとうございました。杉浦ガバナー補佐様の方から碧南RCは大変熱心によく取り組んでみえるということでお褒めの言葉を頂いております。ただ1点事前の懇談会の中でニコボックスの集まっている金額が少ないかもという一言がございました。来週は9月の月初めになりまして、お誕生月と結婚記念日の発表がございまして、今年度まだ1回も入れていない会員様がみえましたら絶好のチャンス到来でございまして、是非、ニコボックスにご投函頂きますよう、よろしくお願い致します。
- お詫びですが、先週の幹事報告書の中で本日の例会の食事時間が12時というご案内をしており、誤っておりました。ご案内に不手際があり、誠に申し訳ございません。食事時間は例会規定に基づきまして、卓話の時間が十分に確保できない場合に限り、食事を12時からということで前出しをするイレギュラーな場合がございますけれども、イレギュラーがない限りは通常通り12時30分スタートとなりますので引き続きよろしくお願い致します。



新美雅浩幹事

す。

- ・次週、例会終了後に理事会を開催致しますので、役員、理事の方はご出席頂きますよう、よろしくお願い致します。

## 委員会報告

### <出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 13 名)出席者 55 名	
出席対象者 55/64 名	出席率 85.94%
欠席者 14 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※六週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

### <ニコボックス委員会>

- 山中 寛紀君 } 8月19日のガバナー補佐訪問～クラブ協議会、大変お疲れさまでした。  
新美 雅浩君 } 皆様のご協力が無事終えることが出来ました。今の気持ちを一句。「補佐訪問 無事終え気持ちは 7合目」 失礼しました。
- 加藤 良邦君 8月22日、鶏頭忌 藤井達吉翁追弔会をつとめさせて頂きました。会員の長田豊治さんはじめ多勢の方々に大変お世話になりました。
- 中根 佑治君 先週は幹事さんにご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。
- 長田 豊治君 8月22日(土曜日)に藤井達吉翁追弔会 鶏頭忌を妙福寺さんで開催いたしました。70名余の方に参加頂き、盛会裡に終了いたしました。これもロータリアンの皆様のお力添えのお陰と厚く感謝申し上げます。感謝、感謝。
- 杉浦 保子君 幹事さんの一句への返句です。「ひとつずつ 役目を終へて 夏果てり」
- 鈴木 泰博君 卓話の講師 新美 晃様をご紹介させて頂きます。

## 卓話

### 「ワインボトルの特徴とラベルの読み方」

レストラン ソレイユ ホールマネージャー・

日本ソムリエ協会 シニアワインアドバイザー 新美 晃様



新美 晃様

皆様、こんにちは。只今ご紹介頂きました当ホテル 13 階「レストラン ソレイユ」に勤務しております新美と申します。大勢の方々の前でお話させて頂くのは初めてで緊張しております。お聞き苦しい点もあるかと思いますが、最後までお聞き頂ければと思います。よろしくお願い致します。

本日のテーマのワインについてお話をさせて頂きます。最近ではワインを飲まれる方が随分増えてきたのではないかと感じておりまして、自宅でワインを楽しむ機会も増えてきてい

る傾向がございます。そういった中でワインの選び方、購入をする際にラベルから得られる情報、ラベルの読み方をわかりやすく説明したいと思います。

まず、ワインボトルの形状についてですが、大きくわかれましてボルドー型、ブルゴーニュ型のように大体わかれております。このボトルの形によって大体の味わいの違いを感じ取ることができまして、形を見ればある程度タイプの予想ができます。

ボルドー型はいかり肩になっております。こちらのワインのタイプは凄く濃い色をしており、渋味もしっかりしております。また、酸味もビンテージが若いほどしっかりとあり、長期熟成してから飲むタイプが多い傾向にあります。どうしていかり肩をしているかということですが、長期熟成するにあたって「澱」というものがビンの底に溜まっていきます。そしてグラスにワインを注ぐ際に澱がグラスの中に入ってしまうのを防ぐために肩の部分で止まってくれるように計算されて作られたボトルになります。

ブルゴーニュ型はボルドー型に比べましてスマートになっております。こちらのタイプは全てがこのような味わいかということそうではないのですが、色が薄くてエレガントな味わいです。当然、年数が経ちますと澱が発生します。ボルドーほどではないのでなで肩になっておりますがグラスに注ぐ際には注意が必要になります。

それから、フランスのアルザス、ドイツで多く見られる背の高いすらっとしたスリムな体型のボトルがあります。フルート型と言われておりますが、比較的白ワインが多く、フルーティーですっきりとしたタイプが多いようです。また、ドイツに関しましてはビンの色によって区別されております。緑色はモーゼル地方、茶色はライン地方のワインが詰められております。

ボルドーやブルゴーニュ地方以外でも両タイプのいかり肩、なで肩の2種類のボトルを使用していることが多いので、ワインを選ぶ際の材料になるかと思えます。

ワインには熟成に関して2つのタイプがあり、フレッシュで若々しい風味を楽しむタイプと熟成をさせて時間の経過と共に色んな風味をもたらして楽しむタイプがございます。

澱というのはカルシウム、渋味、アントシアニンなどの成分が結晶化してビンの底に沈殿したのになります。体には害はございませんが口に入るとざらざらとした感じもあり、苦味などを感じるため、あまり気持ちが良いものではないのでグラスにワインを注ぐ際にできるだけ入らないように飲んで頂きたいと思えます。

ワインのラベルについてご説明させていただきます。ワインのラベルには色々な情報が含まれておりまして、そのワインが造られている国・地方・地域・村・畑まで事細かく書かれています。また、どのような過程で造られたものか、ぶどうを収穫した年なども分かります。

続きまして、ワインの話をするにあたって切り離せられないのがシャンパンになります。シャンパン、シャンペン、シャンパーニュなど色々呼び方がありますが全て間違いではございません。一般的に日本ではシャンパンと呼ばれており、正確にはシャンパーニュになります。スパークリングワインの中に入ります。スパークリングワインとはどういうものかといいますと、スパークリングワインという名称自体は発泡性のワインの総称でして、中でもシャンパンはスパークリングワインの1つではありますが、フランスのシャンパーニュ地方で厳しいワインの法律の下、色々な条件をクリアして造られる発泡性のワインだけをスパーク

リングワインの中のシャンパンになります。ですので、シャンパーニュ地方以外で造られた発泡性のワインに関しましてはシャンパンと呼ぶことができません。スパークリングワインということになります。

シャンパンのラベルにブランドノワール、ブランドブランという表記がない場合はブレンドして造られているということになります。ブランドノワールと表記されていれば黒ぶどうのみで造られており、ブランドブランと表記されていれば白ぶどうのみで造られているということが分かります。

ワインの特徴やラベルについてお話をさせて頂きましたが、ワインは健康的なお酒でもあります。毎日適量のワインを飲むことによって、様々な病気による死亡率が減るという調査結果もございます。これから皆様ワインをご自宅で飲まれる機会が多くなると思いますが、あまり難しいことを考えず、楽しみながらお食事と一緒に召し上がって頂きたいと思います。

これでワインのお話を終わらせて頂きたいと思います。ご静聴どうもありがとうございました。

### 次回例会案内

平成27年9月9日（水） 衣浦グランドホテル  
ガバナー公式訪問（高浜RC合同）  
第2760地区 ガバナー 加藤陽一氏  
第2760地区 地区幹事 大竹一義氏